人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 未治療または前治療歴のないＣ型慢性肝炎またはＣ型代償性肝硬変患者への直接作用型抗ウイルス薬(エプクルーサ)の効果の検討
	●研究の対象 2023年４月から2028年３月までの期間に未治療又は前治療歴のないＣ型慢性肝炎又はＣ型代償性肝硬変と診断され、浜松医科大学医学部附属病院肝臓内科でベルパタスビル/ソホスブビル療法による治療を行う方　30名
	●研究の目的 本研究で使用されるエプクルーサ®配合錠は2022年８月に「未治療または前治療歴のないＣ型慢性肝炎またはＣ型代償性肝硬変」症例において追加適応が認められた薬剤で広く使用されています。これらの治療により血中のウイルスが消失した場合、患者さんの肝機能または長期的な予後にどのような変化をもたらすかについてはまだ不明な点が多く、これらを集積することは今後のＣ型肝炎診療のための貴重な情報となります。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日より２０２８年３月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、臨床検査結果、血液検体整理番号、病理検体整理番号等 試料：血液
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 浜松医科大学医学部附属病院肝臓内科 准教授・診療科長　川田一仁

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	浜松医科大学医学部附属病院肝臓内科 准教授・診療科長　川田一仁
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　内科学第二講座 担当者：　川田一仁 TEL：　053-435-2263（平日９時から 17 時まで） E-mail：　kawata@hama-med.ac.jp